

日本感性工学会の紹介

日本感性工学会で新たな発見を。

未来を感じる、
感性の探求。



日本感性工学会

感性工学(Kansei Engineering)のはじまり

1980年代 …【産】 産業界からはじまる

1986年 マツダの山本社長が米国での講演で紹介

1990年代 …【学】 学術機関（大学・学会）ではじまる

1995年 信州大学纖維学部感性工学科設置

1998年 日本感性工学会設立

2000年代 …【官】 文科省・経産省

1997年 文部省科学研究補助金として時限付き分科細目
「感性工学」が設定

現在 科学研究費補助金 小区分『感性情報学』設定

2007年 国家宣言『感性価値創造イニシアティブ』

日本学術会議での検討

【社会の動向】

- ・ 科学技術の発展により、大量生産大量消費の産業形態が構築され、人間生活は、物質的に豊かになった
- ・ 労働環境の悪化、人間性疎外、公害・環境負荷の増大など持続性社会を脅かす経済的・技術的・人間的・社会的な限界を迎えてる

【日本学術会議での動向】

- ・ **人間を中心とした工学…工学全般の見直し**
- ・ **第15期（1991年7月22日～1994年7月21日） 第5部材料工学研究連絡委員会に感性工学小委員会が組織される**
- ・ 1995, 1996年12月、日本学術会議講堂 第1、2回の学術シンポジウム開催
- ・ 1997年 文部省科学研究補助金として時限付き分科細目「感性工学」設定
科研費を得て、「感性工学の枠組み」を出版（2001年）
- ・ 第17期（1997年7月22日～2000年7月21日） 人間と工学研究連絡委員会
感性工学専門委員会が編成され、学会設置準備委員会が設置
- ・ **1998年10月9日 150名の発起人の賛同を得て、日本感性工学会発足**

参考：鈴木邁、「工学に感性的思考を導入する」、学術の動向、72-74, (1999)

- 平和で豊かな社会に資するために、人間の根源的な能力としての感性を中心とした科学技術としての「感性工学」の創成に挑戦。

正会員	1437名
学生会員	508名
賛助会員（企業会員）	19社

2026/1/10 現在

日本感性工学会について 研究部会・支部

学際的に多様な研究分野「研究部会」・「支部」を設置
新規的な研究課題については「時限付研究会」を設置

あいまいと感性	感性インターラクション	感性計測評価
かわいい人工物	感性教育	感性工房
感性産業	感性事業	ウェルビーイングと感性
感性商品	感性社会学	感性設計学
感性モデリング	感性脳機能	感性哲学
感性ロボティクス	工業デザイン	感性認知ビジネス実践
ファッショ	デザインマネジメント工学	生命ソフトウェア
感性価値創造	視覚感性	ヘルスケア&QOL
合意形成	フードサービス	ヒューマンデザインテクノロジー
感性工学マーケティング・マネジメント	感性知識マネジメント	而立の会（若手の会）

支 部： 関西、中国、九州

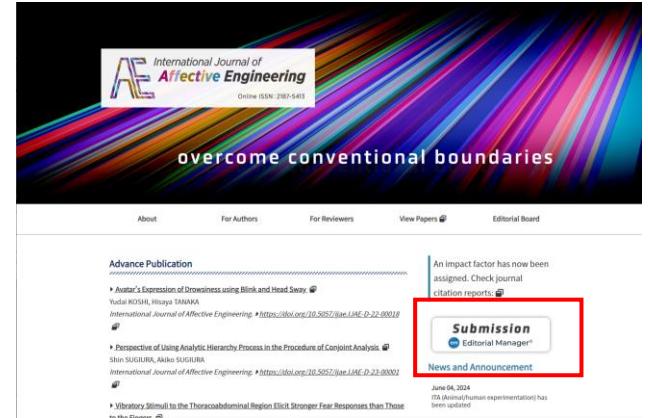
研究分野：文理融合の学際領域

- ① 生活環境(衣食住等) 等に関する分野
- ② 感性商品・デザイン・サービス等に関する分野
- ③ 会社経営・ビジネスと感性に関する分野
- ④ 感性認知科学・心理学・感性神経科学・生理心理学等に関する分野
- ⑤ 感性インタラクション、UX、DX、HMI、AI、マルチメディアなどに関する分野
- ⑥ 感性設計学（設計論・モデリング・数理・情報・AI・ソフトコンピューティング・生成モデル・ロボティクス等）
- ⑦ 感性に係る計測・評価技術とその活用に関する分野
- ⑧ 感性リベラルアーツ（感性教育・感性社会学・哲学・合意形成など感性を育む）に関する分野
- ⑨ かわいい・美しいなどの感情・情動とその活用に関する分野
- ⑩ ウエルビーイングに関する分野

事 業

・論文誌・学会誌の発行 (J-Stageで公開)

- ① 会 誌
- ② 英文誌 ※Impact Factor付
- ③ 和文誌



・大会

- ① 年次大会 (9月頃)
- ② 春季大会を (3月頃)
- ③ 査読セッション…短期間で査読を行い原著論文 & 口頭発表
- ④ 国際学会 (ISASE, KEER)

・表彰…感性工学分野の論文や実務で、創造的な仕事をした方

- ① 論文賞
- ② 技術賞
- ③ 技術奨励賞
- ④ 著作賞
- ⑤ かわいい感性デザイン賞